

瀬戸内海国立公園 地家室園地

決定

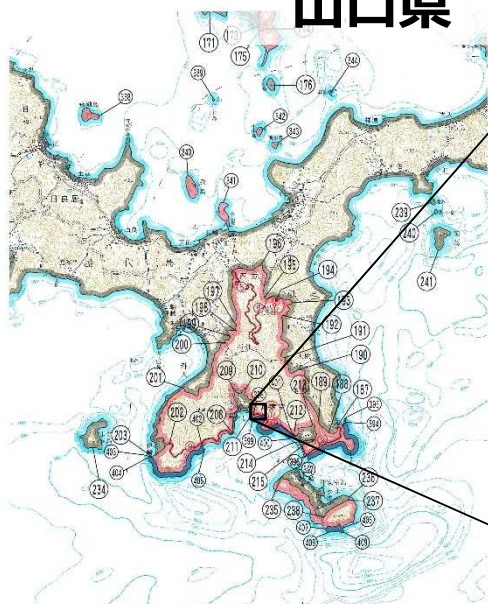
区域面積：0.7ha

執行者（予定者）：環境省、周防大島町

第2種特別地域（町有地）

●位置図

山口県



●公園計画図



南部より望む地家室

○当該地域の概要、利用状況

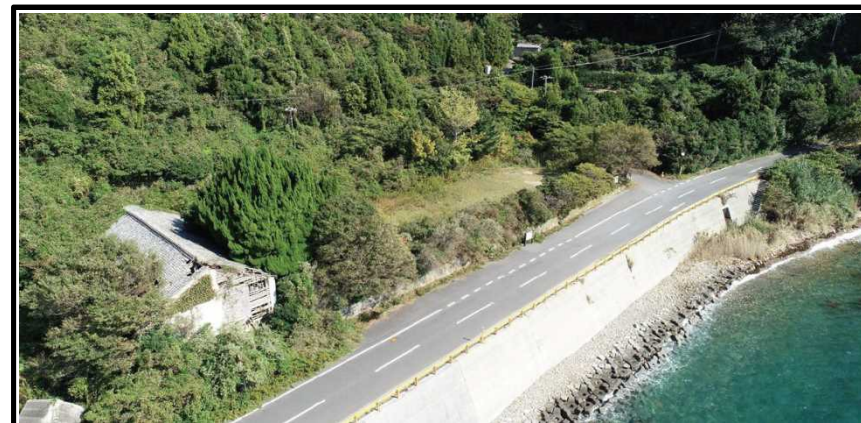
- 屋代島の中央南部に位置し、北側は山地、南側は海となっている。
- 南側に広がる海は、日本最大規模の二ホンアワサンゴ群落を中心とした海域公園地区に指定されている。
- 事業地周辺の主な利用形態は、シュノーケリングやダイビングのほか海釣りなどである。

地家室園地決定区域図

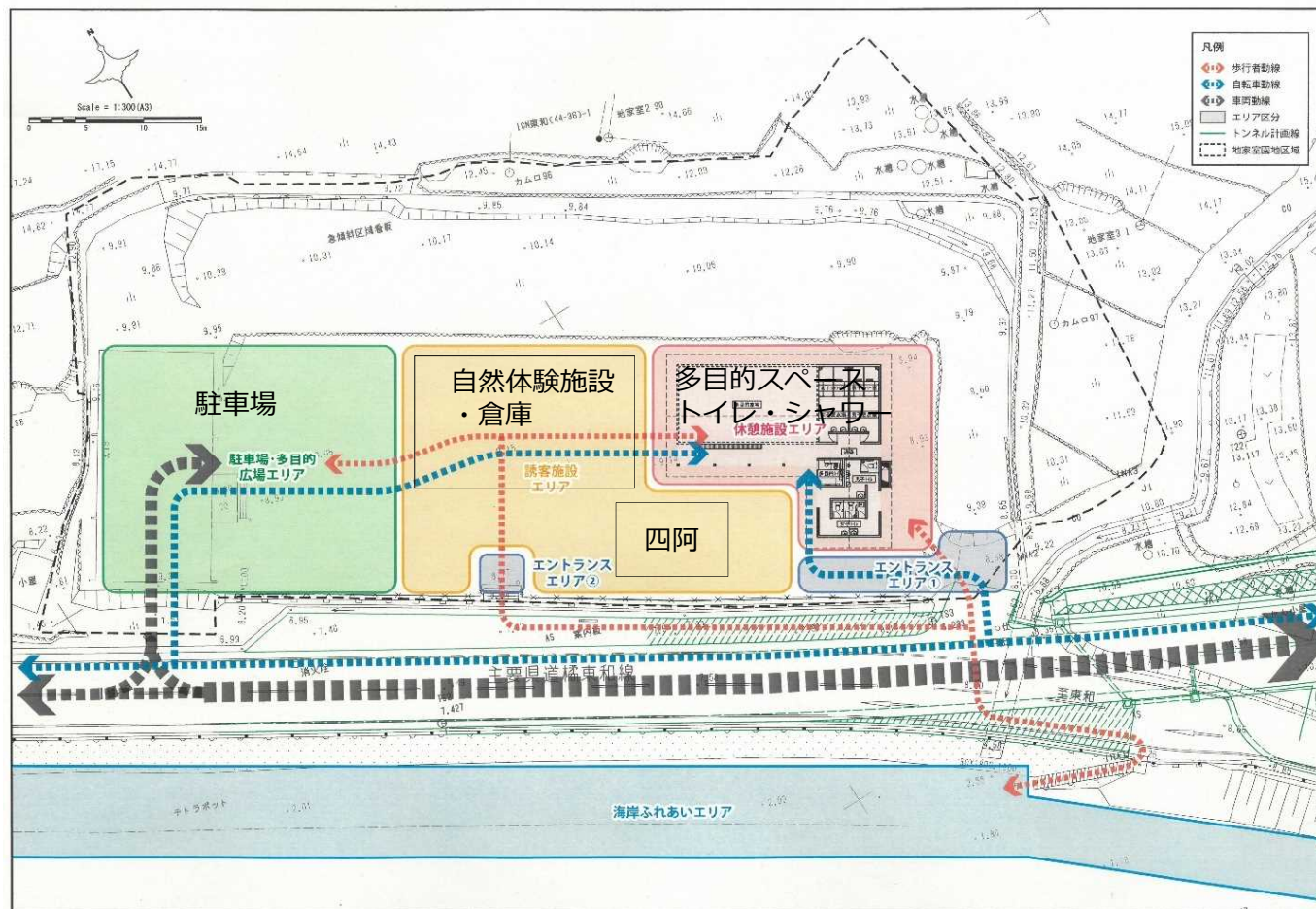


事業規模

区域面積：0.7ha



- 周防大島町には90万人／年以上の利用者数があり、平成25年以降増加傾向である。（平成25年：約92万人→平成30年：約95万人）
- 海域公園地区を中心に周辺も含めた利用者向け休憩施設を整備することにより、自然体験利用の促進を目指す。



自然環境への影響・施工時の自然環境への配慮

- 旧小学校跡地に整備するため、土地形状の改変については大規模な造成はない。
- 整備予定の建物は、管理計画に適合するデザイン、色彩を採用するため、風致・景観上の支障は最小限であると考えられる。
- 公衆便所については、汚水を適切に処理し海域の水質に影響を与えないようにする。